



福県医発第 2954 号 (地)

平成 25 年 3 月 18 日

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会
会長 松 田 峻一良
(公印省略)

日本精神障害者リハビリテーション学会第 21 回沖縄大会
開催について

標記学会の開催について、日本精神障害者リハビリテーション学会第 21 回沖縄大会事務局より、別紙の通り通知がありましたので、貴会会員へ周知方よろしくお願い申し上げます。

記

1. 会 期 平成 25 年 11 月 28 日 (木) ～11 月 30 日 (土)
2. 場 所 沖縄コンベンションセンター
3. 大会長 蟻塚 亮二
4. 大会テーマ 「やさっ！おっきな輪～誇りとネットワークの再構築～」
5. 大会ホームページ <http://www.okinawa-congre.co.jp/japr2013/>
6. 演題並びに自主プログラム等の意思表示期間 4 月上旬～
募集期間 6 月上旬～

※詳細に関しては随時、大会ホームページにて告知がなされます。

7. 大会事務局

株式会社アソシア

〒904-0101 沖縄県中頭郡北谷町上勢頭 669-1 事務局長 神谷 牧人

8. 問合せ先

株式会社沖縄コングレ内

〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地 3-1-1 日本生命那覇ビル 8 階

TEL : 098-869-4220 FAX : 098-869-4253

E-mail : japr2013@okicongre.jp

平成 25 年 3 月 8 日

関係機関各位

日本精神障害者リハビリテーション学会第 21 回沖縄大会
開催のお知らせ（協力依頼）

春寒の候、貴協会におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より格別のご愛顧を賜り、誠に有り難うございます。

さて、この度日本精神障害者リハビリテーション学会大会大 21 回沖縄大会を下記の通り開催するはこびとなりました。

つきましては、同封のチラシにて大会の周知にご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

会 期：2013 年 11 月 28 日（木）～11 月 30 日（土）

場 所：沖縄コンベンションセンター

大会長：蟻塚 亮二

大会テーマ：「やさっ！おつきな輪 ～誇りとネットワークの再構築～」

大会ホームページ：<http://www.okinawa-congre.co.jp/japr2013/>

演題並びに自主プログラム等の意思表示期間 4 月上旬 ～

募集期間 6 月上旬 ～

尚、詳細に関しては随時、大会ホームページ上で告知並びに募集いたします。

【大会事務局】株式会社アソシア

〒904-0101 沖縄県中頭郡北谷町上勢頭 669-1 事務局長 神谷 牧人

【お問い合わせ】株式会社 沖縄コングレ内

〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地 3-1-1 日本生命那覇ビル 8F

TEL：098-869-4220 FAX：098-869-4253 E-mail：japr2013@okicongre.jp



各医師会通知

大会長あいさつ

日本精神障害者リハビリテーション学会第21回沖縄大会を、ここ沖縄の地で開催することになり、心から皆様を歓迎させていただきます。

21回といえば、人に例えるなら、成人の第1歩となる年齢です。この20年を振り返ると、20年前、英国やカナダの進んだ精神科リハビリテーションシステムが紹介されたことに呼応して、私たちはこの学会を立ち上げました。リハビリテーションとは、障がいを持つ人であっても「社会に再参加(rehabilitate)出来る」という意味です。EU議会では障がいを持つ人の働く権利(right to work)の章典が採択されています。このような流れの中で、日本でも入院中心から、病院と地域が一体となり、就労や地域生活への支援の輪が拡大してきました。しかし未だ充分ではありません。

今回、大会テーマを「やさっ！おっきな輪～誇りとネットワークの再構築～」としました。このテーマには以下の思いを込めました。

「おっきな輪」は我々精神保健医療・福祉に従事する関係者が結びつき、当事者の方を取り囲む大きなネットワークの輪になることと、「おきなわ(沖縄)」をひっかけています。そして、「やさっ！」とはウチナーグチ(沖縄方言)で「はい(yes) そうだ！」という意味です。医療側が福祉を、また福祉側が医療を批判・否定するのではなく、当事者を支える大きな輪(ネットワーク)を構築するために、まずは互いに肯定することから始めようという我々の思いです。

サブタイトルの「誇りとネットワークの再構築」は、障がいを持っても誇りを持って生きたいとの願いです。以前、沖縄にはユイマールという相互扶助の強固なネットワークがありました。現在でもその伝統は生きていますが、時代の流れとともにその繋がりは希薄になる傾向を否めません。そこで、これを機にネットワークを再構築しようという私たちの願いを込めました。

また運営は、20～30代の様々な組織に属する若手を中心に行います。その若手が中心になる事で、この精神保健医療・福祉に従事することを誇りに思えるような大会とし、当事者を支えるリハビリテーションのネットワークが若い世代に受け継がれ再構築されていくことを願っております。継承そして再構築という、これからの日本のリハビリテーションを沖縄から発信できることを嬉しく思います。

今大会では、こうしたことを背景に、講演、シンポジウム、ワークショップ、個別発表、それに第1日目のサテライト企画もあります。懇親会も沖縄らしさを全面に出した企画を考えています。3日間にわたって開催されるプログラムを通じて、当事者やご家族を中心に、支援者が強固なネットワークを形作っていただくことを願っています。この機会に是非、沖縄に足をお運びください。心よりお待ちしております。

日本精神障害者リハビリテーション学会第21回沖縄大会
大会長 蟻塚 亮二

日本精神障害者リハビリテーション学会
第21回 沖縄大会

やさっ！おっきな輪 ～ 誇りとネットワークの再構築 ～



沖縄へ 行こう！



Photo by (c)Tomo.Yun <http://www.yunphoto.net>

平成 25年 11月 28・29・30日

会 場 / 沖縄コンベンションセンター

www.okinawa-congre.co.jp/japr2013

事務局：〒904-0101 沖縄県北谷町字上勢頭 669-1 株) アソシア

口頭発表並びに自主企画募集、参加申込み等に関してはホームページ上で告知いたします